

# 人類に奉仕するロータリー

## Rotary Serving Humanity

平成29年2月22日 第2,402回 No. 2,156号

会長：宮澤 与一 ・ 幹事：鷺澤 幸一 ・ 会員サービス委員長：岩本 弘  
E-mail：neast-rc@valley.ne.jp  
URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

### 《ロータリーソング》

- 奉仕の理想

### 《ゲスト紹介》

- 長野県山岳総合センター  
所長 杉田 浩康様

### 《会長報告》

- 皆さん、今日は。演台に立つといつも思うのでありますが、例会出席予定で都合が悪く欠席になる場合食事が余ってしまいます。「もったいない」ので前以てご連絡をお願いしたいと思います。

今日はその「もったいない」についてお話させていただきます。

現在日本の食品輸入は、全体の39%です。食品廃棄量は1900万トンあります。

そのうち、食品ロス[メーカー、小売店、外食産業(レストラン等)、家庭でのロス]は、632万トンとなっています。世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた、世界食品援助量320万トンを大きく上回る量です。

家庭でのロスは302万トンで、毎日1人あたりお茶碗一杯になります。

「もったい」は仏教用語の「物体(もったい)」からきている言葉で、物の本来あるべき姿がなくなるのを惜しみ、嘆く気持ちを表しているともいわれています。そこから「重要な部分」「本質的なもの」の意味となったということです。更に、重々しい態度などの意味に派生し、意味が離れてきたため「物」が省略され「勿」という表記で和製漢語の「勿体」が生まれたとされています。「勿体」へ変化を遂げると「重々しさ」「威厳さ」などの意味から、もったいな

いは「妥当でない」「不届きだ」といった意味で用いられるようになり、それが転じて「自分には不相応である」という意味になります。更に、「ありがたい」「粗末に扱われて惜しい」など、もったいないの意味は広がっていったそうです。「もったいない」は非常に奥の深い言葉だそうです。物はいくらでも生まれてくるのかと問えば、答えはNOです。日本は資源が少ないです。無駄遣いをしすぎると、そのしっぺ返しが日本を覆うことになるかもしれません。気をつけたいと思います。

本日もご出席ありがとうございました。

### 《幹事報告》

- 飯田ロータリークラブより創立60周年記念誌が届いております。ご覧になりたい方は事務局にてお申し出ください。

### 《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 54名	23名	31名	42.59%
前々回 2月8日		訂正出席率	64.58%

### 《ニコニコボックス》

誕生日祝い：和田 晶宜君  
早退：岩本 弘君、木内 康富君  
欠席当日連絡：和田 晶宜君  
無届け欠席：和田 晶宜君

- 2月19日のシニア起業実践塾の起業合同発表会セミナー。おかげ様で浮田さんはじめ、皆様のご協力が無事終了いたしました。またよろしく願いいたします。 岩本 弘君

- 寒い日が続きます。暖かい春はもうすぐです。皆さんご自愛ください。 佐藤 忠幸君

- 和田守也の通夜、告別式には大勢の皆様におわかれいただきありがとうございました。

和田 晶宜君

#### 《本日のプログラム》

- ゲスト卓話  
長野県山岳総合センター  
所長 杉田 浩康様  
「登山ブームの落とし穴遭難事故増加を考える」



#### 《3月1日のプログラム》

- クラブフォーラム

#### 《3月1日のメニュー》

- 和定食
  - ・刺身 タイ、甘海老、イカ松笠
  - ・揚物 海老、タケノコ、フキ入りかき揚げ  
抹茶塩
  - ・蒸物 サワラ道明寺蒸し、菜の花、ウメ麩  
カニ餡
  - ・食事 タケノコご飯、アサリの味噌汁、漬物
  - ・水菓子 ロールケーキ苺添え

#### ＝次週例会予告＝

#### 《3月8日のプログラム》

- ゲスト卓話  
信州大学工学部  
助教授 佐倉 弘祐様

#### 《3月8日のメニュー》

- 洋コース
  - ・信州サーモンのスモーク ニース風サラダ
  - ・オレイン豚のミラノ風カツレツ
  - ・ヨーグルトのブランマンジェと苺のカクテル
  - ・パン
  - ・コーヒー